

# 株主・投資家の皆様へ (第85期報告書)

2023年4月1日～2024年3月31日

Challenge2024.  
Create New Logistics.



株式会社 **エスライングループ** 本社

証券コード:9078



## 株主の皆様へ

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。  
さて、当社は2024年3月31日をもって、第85期事業年度（2023年4月1日から2024年3月31日まで）を終了いたしましたので、ここに報告書をお届けし、事業の概況等につきまして、次のとおりご報告申し上げます。

これからも企業価値向上に向け専心努力をいたす所存でございますので、株主の皆様には、引き続き一層のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2024年6月

代表取締役社長  
山口嘉彦

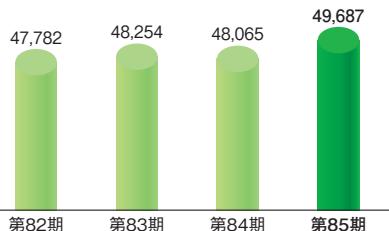


## 決算ハイライト

### 営業収益

496億87百万円 前期比3.4%

(単位：百万円)



### 経常利益

8億86百万円 前期比△14.7%

(単位：百万円)



### 親会社株主に帰属する当期純利益

8億35百万円 前期比△42.2%

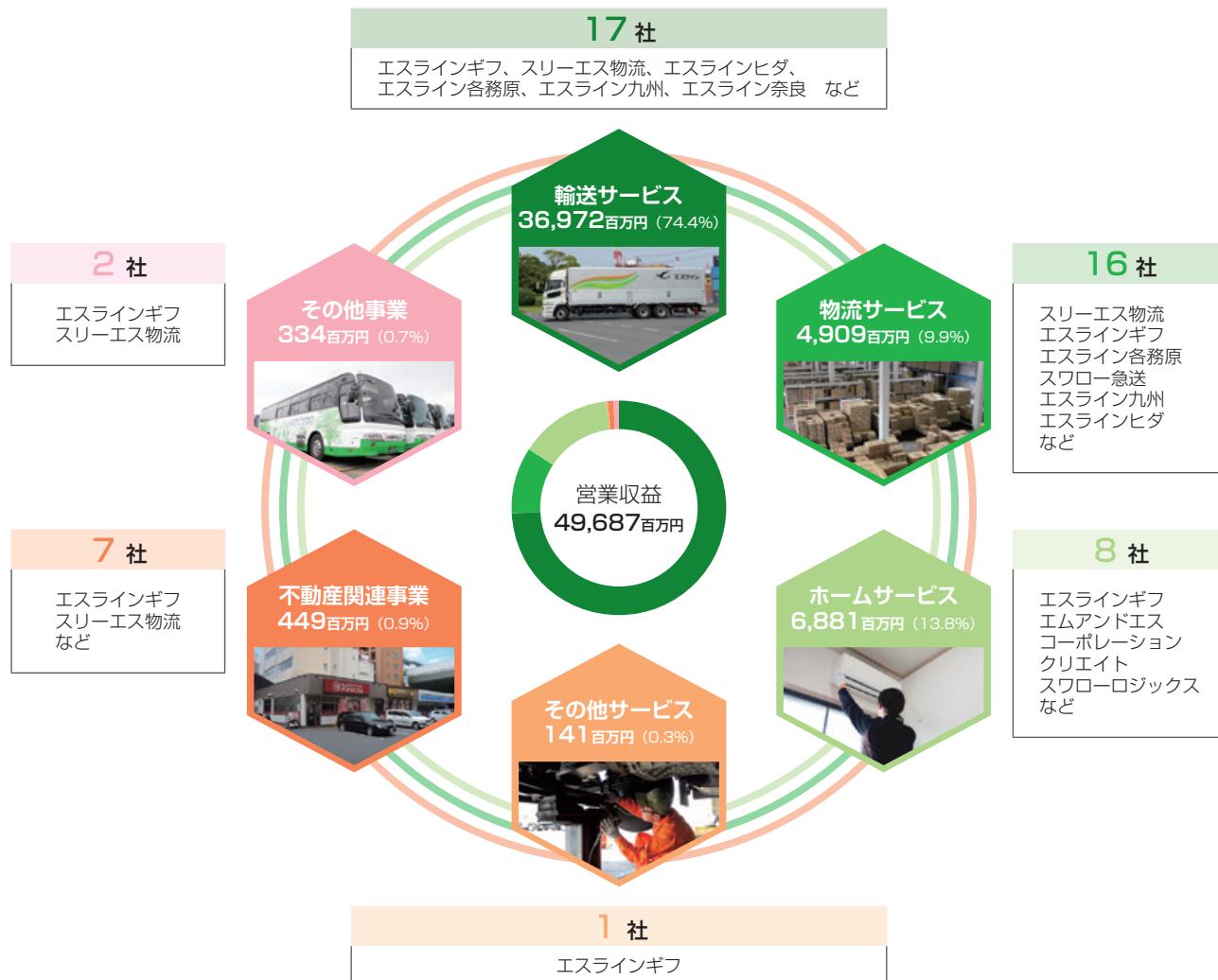
(単位：百万円)



- ✔ 経済活動やインバウンド需要の回復により、貨物輸送物量は増加するものと期待しておりましたが、商品価格の値上がりが続くことで、消費活動に力強さが感じられず、特積み貨物の輸送物量は、低調に推移
- ✔ しかしながら、家電製品の配送や設置工事業務を行う協力会社の完全子会社化や、過年度に新築した自社保管施設による増床効果等により、営業収益は増収
- ✔ 経費面では、燃料費の高騰や、労働力不足による外注費用の増加、社員の待遇改善等の経費が増加し、経常利益および親会社株主に帰属する当期純利益は減益



株式会社エスライングループ本社は、特色ある20のグループ会社を傘下に有し、物流関連事業（輸送サービス・物流サービス・ホームサービス・その他サービス）、不動産関連事業、その他事業を展開しており、グループ各社がそれぞれの得意分野を活かしながら有機的に結合し、企業価値の向上に向けて、グループ一丸となって取り組んでおります。

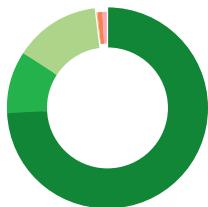


# セグメント情報

## 物流関連事業

489億4百万円 前期比3.4%

輸送サービス、物流サービス、ホームサービス



- ✓ 「輸送サービス部門」では、日用雑貨品等の生活関連商品の値上げが続いていることによる、消費者の購買意欲の低下に加え、ネット通販等のEC物流が増加したため、特積み貨物の輸送物量は年間を通して前年割れの状況が続いたことにより、減収
- ✓ 「物流サービス部門」では、過年度に新築した自社保管施設による増床効果に加え、交通アクセスが良い場所に保管施設と配送拠点を持っている利便性を強みとして、商品保管および配送業務の取扱物量が増加したことにより、増収
- ✓ 「ホームサービス部門」では、新規の取引先の開拓が進んだことや、既存荷主の配送エリアの拡大に加え、東北地区、関東地区をカバーする家電配送および設置工事業務を行う事業会社2社を完全子会社化する等の取り組みにより、増収



以上の結果、物流関連事業全体では、増収



菓子類の保管・加工を行う  
〔㈱スリーエス物流〕



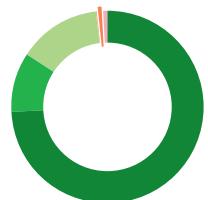
家電配送および設置工事業務を行う  
〔㈱エムアンドエスコポレーション〕



## 不動産関連事業

4億48百万円 前期比0.0%

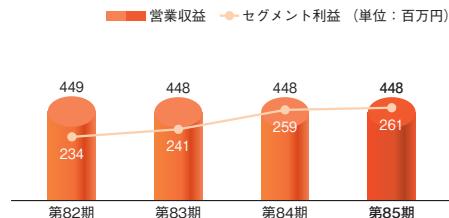
不動産賃貸業



- ✓ 当社グループ各社にて保有している不動産の有効活用を図るために、外部への賃貸事業を営んでおりますが、賃貸物件数は前期と変わらず



以上の結果、不動産関連事業の収入は、横ばい

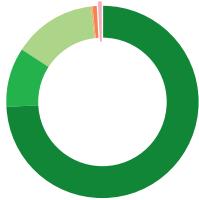




## その他事業

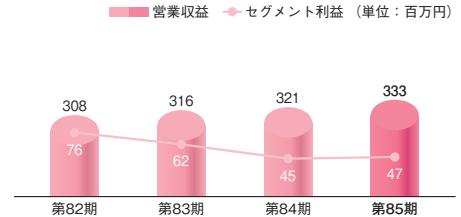
3億33百万円 前期比3.7%

### 旅客自動車運送事業、売電事業



- ✓ 「旅客自動車運送事業」では、大学・高校のクラブ・サークル活動等の遠征や冠婚葬祭時の送迎業務が、行動制限の緩和により回復したことによって、増収
- ✓ 「売電事業」では、前期に比べ発電量が増加したことによって、増収

以上の結果、その他事業全体では、増収



## グループ会社一覧





## M & A

2023.10

### 株式会社エムアンドエスコオペレーションの株式を取得し子会社化しました。

㈱エムアンドエスコオペレーションは、北関東エリアおよび千葉県に8営業所を構え、家電製品の配送や設置工事業務を強みとして、物流サービスを展開している会社であり、以前から、当社グループの協力会社としてホームサービス事業の委託先でありました。今回の子会社化を機に、当社グループ会社間での連携や情報システムの共有などの協業化を進めるとともに、生産性の拡大や効率化を図ることにより、さらなる企業価値の向上に取り組んでまいります。



## デザインの変更

2023.10

### ホームページ・制服・車両デザインを変更しました。

エスライングループでは、10月にホームページ、制服、車両デザインを一新しました。これらのデザイン変更がエスライングループに新たな風を吹かせ、さらなる業績の向上と、社員の意欲向上につながるよう尽力してまいります。

#### 【ホームページ】

2019年の更新から4年半が経過していたことから、デザインを一新し、内容を更新しました。トップページでは、エスライングループの事業内容を、アニメーションを用いて紹介しております。

#### 【制服】

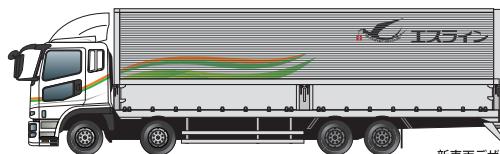
当社グループのサービスマークに使われている3色を随所に配置し、エスライングループの一員として働く喜びとプライドを表現するとともに、汚れが目立ちにくい黒色をメインカラーとし、伸縮性に優れた生地を採用するなど、動きやすい制服に変更しました。

#### 【車両デザイン】

1990年から使用していた車両デザインを一新しました。車両側面に商標の「つばめマーク」と「エスライン」の文字を配置し、「サービスマーク」の3色のラインは日本列島をつばめがくまなく飛び回る様子をイメージしたデザインに変更しました。



新制服



新車両デザイン



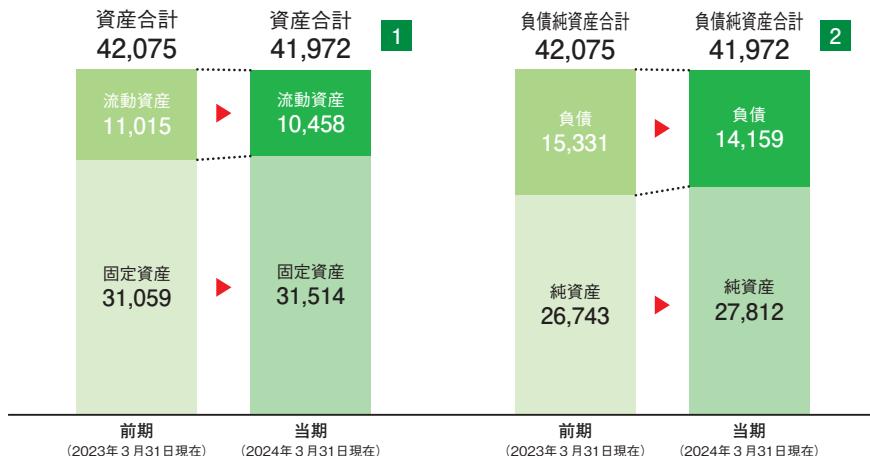
ホームページはこちら





## 連結貸借対照表の概要

(単位：百万円)

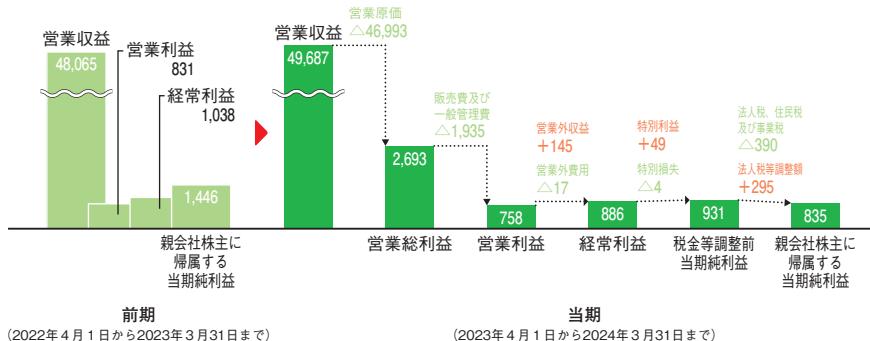


## ポイント

- 1 資産**  
当連結会計年度末の連結資産合計は419億72百万円（前連結会計年度末420億75百万円）となり、前連結会計年度末比1億3百万円減少しております。この主な要因は、営業未収入金の増加、無形固定資産の増加、投資有価証券の増加、現金及び預金の減少と有形固定資産の減少によるものであります。
- 2 負債・純資産**  
連結負債合計は141億59百万円（前連結会計年度末153億31百万円）となり、前連結会計年度末比11億72百万円減少しております。この主な要因は、借入の返済による減少、未払法人税等の減少と繰延税金負債の減少によるものであります。連結純資産合計は278億12百万円（前連結会計年度末267億43百万円）となり、前連結会計年度末比10億69百万円増加しております。この主な要因は、利益剰余金の増加とその他有価証券評価差額金の増加によるものであります。

## 連結損益計算書の概要

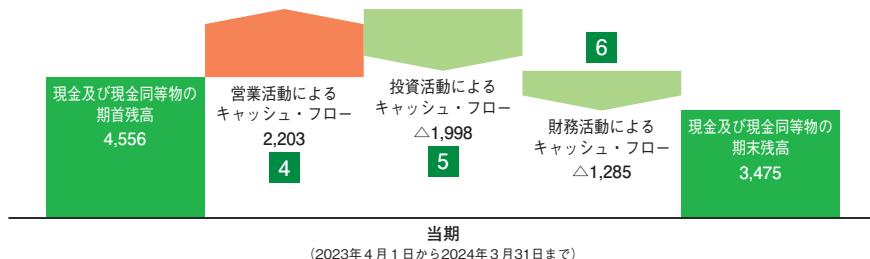
(単位：百万円)



- 3 連結損益計算書**  
当連結会計年度の業績は、営業収益496億87百万円（前期比3.4%増）、営業利益7億58百万円（前期比8.8%減）、経常利益8億86百万円（前期比14.7%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は8億35百万円（前期比42.2%減）となりました。
- 4 営業活動によるキャッシュ・フロー**  
22億3百万円の収入（前年同期は21億80百万円の収入）となりました。この主な要因は、税金等調整前当期純利益と減価償却費の計上による収入であります。

## 連結キャッシュ・フロー計算書の概要

(単位：百万円)



- 5 投資活動によるキャッシュ・フロー**  
19億98百万円の支出（前年同期は1億9百万円の支出）となりました。この主な要因は、固定資産の取得による支出であります。
- 6 財務活動によるキャッシュ・フロー**  
12億85百万円の支出（前年同期は13億38百万円の支出）となりました。この主な要因は、借入金の返済と配当金の支払による支出であります。



## 会社概要

社名	株式会社エスライングループ本社
英文社名	S LINE GROUP CO.,LTD.
設立	1947年3月10日
資本金	22億3,773万1,515円
上場取引所	東京証券取引所 スタンダード市場 名古屋証券取引所 プレミア市場
本社所在地	岐阜県羽島郡岐南町平成四丁目68番地
従業員数	2,134名（連結）

## 株式の状況

発行可能株式総数	40,847,000株
発行済株式の総数	11,095,203株
株主数	9,756名

## 大株主の状況（上位10名）

株主名	持株数 千株	持株比率 %
有限会社美美興産	1,310	11.93
株式会社大垣共立銀行	500	4.56
みずほ信託銀行株式会社	500	4.55
株式会社十六銀行	493	4.50
株式会社三菱UFJ銀行	385	3.50
明治安田生命保険相互会社	363	3.31
東京福山通運株式会社	361	3.29
エスライングループ本社従業員持株会	343	3.12
株式会社市川工務店	320	2.91
村瀬 博三	284	2.58

## 役員（2024年6月28日現在）

代表取締役社長	山口 嘉彦
取締役副社長	堀江 繁幸
専務取締役	白木 武
常務取締役	青木 浩一
取締役	笠井 大介
取締役（常勤監査等委員）	村瀬 光明
社外取締役（監査等委員）	中村 源次郎
社外取締役（監査等委員）	岡本 実
社外取締役（監査等委員）	林 一成

## 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
剰余金の配当基準日	期末配当 毎年3月31日、中間配当 毎年9月30日
定時株主総会	毎年6月
単元株式数	100株
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目3番3号 みずほ信託銀行株式会社

公告方法 電子公告  
公告掲載URL <https://sline.co.jp/ir/>  
ただし、やむを得ない事由によって、電子公告による公告をすることができない場合には、日本経済新聞に掲載して行います。

お問い合わせ先 みずほ信託銀行 証券代行部  
URL : <https://www.mizuho-tb.co.jp/daikou/index.html>  
フリーダイヤル：0120-288-324  
(土・日・祝日を除く 9:00~17:00)



# 株式会社 エスライングループ本社

〒501-6013 岐阜県羽島郡岐南町平成四丁目68番地  
TEL：058-245-3131 FAX：058-246-3355  
URL：<https://sline.co.jp/>  
当社ホームページも、ぜひご覧ください。

エスライン

検索

